

TOKYO働き方改革宣言

従業員一人ひとりが、メリハリをつけ、いきいきと働ける職場を目指して、全社をあげて取り組みます。

平成29年3月31日

株式会社アクティブコア

目標

《働き方の改善》残業45時間以上の従業員割合を、対前年比5%減を目指す。

《休み方の改善》年次有給休暇取得率70%を目指す。

取組内容

《働き方の改善》会社の全体会議にて、1か月の残業状況を報告。管理職が部下の残業時間を把握できるようにする。データを部署ごとに把握し、3か月連続して45時間を超過した社員を対象に管理職が部下と面接を実施する。

《休み方の改善》バースデー休暇やアニバーサリー休暇を設置し、休暇取得を義務付け、休暇を取得しやすい環境を作ることで、有給休暇取得の推進につなげる。